

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター 第17回シンポジウム
三遠南信クラスター推進会議・次世代用輸送機器産業クラスタープロジェクト
「電池が拓く新しいビークル社会」ーその後5年の歩みと、今後の展望ー

日時：平成25年12月9日（月）

場所：豊橋技術科学大学

主催：豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター、三遠南信クラスター推進会議

後援：豊橋市、田原市、豊橋商工会議所、田原市商工会、東三河産業創出協議会

協賛：電気化学会電池技術委員会、電気化学会東海支部、電気学会東海支部、

IEEE 名古屋支部、自動車技術会

5年前に本学で開催したシンポジウム「電池が拓く新しいビークル社会」を主題として、高性能二次電池の開発・車載応用ならびにプラグインハイブリッド車・電気自動車など次世代自動車の現状と将来に関して議論致しました。今回は、その後5年の歩みを振り返るとともに今後の展望について、この分野の第一線でご活躍中の方々にご講演頂きました。本シンポジウムの参加者数は、136名（学内者53名、学外者83名）で、講演の後の質疑では、学外から参加の企業関係者からたくさんの質問が寄せられました。

【講演1】

「xEVの市場展望と電池業界の課題」

(株)野村総合研究所 グローバル製造業コンサルティング部

上級コンサルタント 風間 智英 氏

【講演2】

「バッテリーの高エネルギー化に向けた材料課題と解析技術」

日産自動車(株)総合研究所 先端材料研究所

主管研究員 秦野 正治 氏

【講演3】

「パナソニックでのビークル社会への貢献と将来動向」

パナソニック (株) オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社

技術本部 エナジー開発C 技術企画G

グループマネージャー 湯浅 浩次 氏



講演1の様子



講演2の様子



講演3の様子